

ギターアンサンブル・アミーゴの誕生

平成6年12月、鳥取市内在住のクラシックギターを愛する者が集まり、ギター合奏グループ「ギターアンサンブル・アミーゴ（以下、アミーゴ）」を立ち上げました。アミーゴとは、スペイン語で「友だち」という意味です。メンバー12名の職業は、会社員、公務員、学生、主婦など様々です。

毎週土曜日の午後7時から、修立地区公民館で約2時間の練習を欠かすことなく行っています。

プロギタリストの演奏会で歓迎演奏

アミーゴを立ち上げた翌年に、スペインのギタリストであるホセ・ルイス・ゴンサレス氏を鳥取に招いて、リサイタルを開催しました。その中で、歓迎演奏を行い、アミーゴの存在を観客にアピールすることができました。これが、初めての演奏でした。その後も国内外の有名ギタリストを鳥取に招いて、これまでに14回の演奏会を行ってきました。この歓迎演奏により、アミーゴの演奏レベルが上がるとともに、地域のクラシックギターに対する認識も高まってきました。

ボランティア活動

病院や福祉施設などからの依頼も多くなり、年に2～5回演奏を続けています。平成20年には、鳥取市ボランティア・市民活動センターの「市民活動拠点アクティブとっとり」に登録し、積極的にボランティア活動を行っています。最近では、鳥取市内の病院でのクリスマス音楽会や鳥取市福部町の有料老人ホームで演奏を行いました。



病院の緩和ケア病棟でのクリスマス音楽会

定例のウィンターコンサート

活動の中でも一番力を入れているイベントは、ウィンターコンサートです。平成12年にホテルのチャペルを借りてスタートし、平成22年からは、音の響きが素晴らしい教会のチャペルで行っています。11月末ごろの寒い時期ですが、毎年100名前後の観客を迎え、楽しいひと時を共有しています。また、「紅茶の会*」による紅茶サービスも好評です。

平成26年には、アミーゴ発足20周年記念コンサートを鳥取市文化ホールで行い、300名以上が来場。山陰在住のプロギタリストとバイオリニストによるゲスト演奏や、アミーゴのOB・OGを交えた合奏を行いました。



教会のチャペルでのウィンターコンサート

*紅茶の会

平成5年に鳥取の紅茶が好きな人や興味のある人が集まってできた会

県外のグループとの交流

平成13年から、毎年松江市で開かれる「山陰クラシックギターコンサート」は、今や山陰ギター界の重要イベントとなっています。このイベントに、アミーゴは第1回目から毎年欠かさず参加し、山陰のアマチュアギタリストとの交流を図っています。

レベルアップに向けての練習

アミーゴを立ち上げてから23年経ち、当初のメンバーは少なくなりましたが、新しい若いメンバーも入ってきました。演奏レベルも向上してきており、さらなるレベルアップを目指して練習に励んでいます。また、定期練習とは別に、ウィンターコンサートの前には、一泊の強化練習を行っています。さらに、昨年10月にはメンバー全員が神戸でプロギタリストのレッスンを受けるなど、新しい取組も行っています。

活動はブログで情報発信中！！ <http://ensembleamigo.blog.fc2.com/>